

## 令和7年度 自己評価シート【中央町児童館】

### 1、福祉サービスの基本方針と組織

#### 1－1 理念・基本方針

##### 1－1－(1)

理念、基本方針が明文化（児童館内の文書や広報媒体（パンフレット、ホームページ等））され周知が図られている。

##### 【判断基準】

- (a) 児童館の理念、基本方針が適切に明文化されており、職員、利用者等への周知が図られている。
- (b) 児童館の理念、基本方針が明文化されているが、内容や周知が十分ではない。
- (c) 児童館の理念、基本方針の明文化や職員、利用者等への周知がされていない。

##### 【自己評価】

実践例（取組や記録等）

a)、 b)、 c)

理念、基本方針は法人 HP に掲載されている。また、児童館のおたよりから QR コードを読み取ると法人の HP にアクセスすることができる。職員は、法人理念、児童館ガイドライン等は研修で学んでいる。  
地域イベント、住区住民会議などへの参加を通し、地域に向け発信を始めている。

##### 1－1－(2)

理念、基本方針の確立・周知について

##### 良いと思う点

##### 改善が必要だと思う点

今後、地域の子育て団体の集まり等にも参加を検討している。

今年度途中からの取り組みであり、今後も継続して発信していきたい。

### 2、児童館の活動に関する事項

#### 2－1 児童館の理念・目的及び施設特性

##### 2－1－(1)

児童館ガイドライン、目黒区児童館運営指針に示された児童館の理念と目的を、自館の基本理念や基本方針等に盛り込んでいる。

##### 【判断基準】

- (a) 児童館ガイドライン、目黒区児童館運営指針に示された児童館の理念と目的を、自館の基本理念や基本方針等に盛り込んでいる。
- (b) 児童館ガイドライン、目黒区児童館運営指針に示された児童館の理念と目的を、自館の基本理念や基本方針等に盛り込んでいるが、十分ではない。
- (c) 児童館ガイドライン、目黒区児童館運営指針に示された児童館の理念と目的を、自館の基本理念や基本方針等に盛り込でいない。

##### 【自己評価】

実践例（取り組みや記録等）

<input checked="" type="checkbox"/> a)、 <input type="checkbox"/> b)、 <input type="checkbox"/> c)	児童館ガイドライン、目黒区児童館運営指針、法人理念、目標を基に事業計画を行い、それに沿った事業を実施している。
2－1－(2)	児童館ガイドライン、目黒区児童館運営指針に示された児童館の施設特性を發揮している。
【判断基準】	
(a)	児童館の施設特性を發揮している。
(b)	児童館の施設特性を發揮しているが、十分ではない。
(c)	児童館の施設特性を發揮していない。
【自己評価】	実践例（取り組みや記録等）
<input checked="" type="checkbox"/> a)、 <input type="checkbox"/> b)、 <input type="checkbox"/> c)	乳幼児親子から高校生まで、各世代にあった支援を行っている。地域での居場所となり、地域で必要とされる児童館になれるよう取り組んでいる。 目黒区の中高生対応館として、役割を果たせるよう事業を実施。日々のかかわりも大切にしている。
2－1－(3)	子どもの権利擁護に関する取組が徹底されている。
【判断基準】	
(a)	子どもの権利擁護に関する取組が徹底されている。
(b)	—
(c)	子どもの権利擁護に関する取組が十分ではない。
【自己評価】	実践例（取り組みや記録等）
<input checked="" type="checkbox"/> a)、 <input type="checkbox"/> b)、 <input type="checkbox"/> c)	小学生の活動内で「目黒区子ども条例」、またそれに関係する事柄についてこどもたちと考える時間を持っている。 こどもたちの権利が守られるよう、職員間でも学ぶ機会を持っている。
2－1－(4)	児童館の理念・目的及び施設特性について
良いと思う点	改善が必要だと思う点
小学生の活動内で「目黒区子ども条例」また、それに関する内容についてこどもたちと考える時間を持っている。	乳幼児の保護者、中高生にも「目黒区子ども条例」について伝える機会を検討したい。

## 2－2 遊びによる子どもの育成

2－2－(1)	子どもの発達の特徴や発達過程を理解し、一人ひとりの心身の状態を把握して子どもの育成を行っている。
【判断基準】	
(a)	子どもの発達の特徴や発達過程を理解し、一人ひとりの心身の状態を把握して子どもの育成を行っている。

(b) 子どもの発達の特徴や発達過程を理解し、一人ひとりの心身の状態を把握して子どもの育成を行っているが、十分ではない。	
(c) 子どもの発達の特徴や発達過程を理解していない。	
<b>【自己評価】</b>	実践例（取り組みや記録等）
<input checked="" type="checkbox"/> a)、 <input type="checkbox"/> b)、 <input type="checkbox"/> c)	毎日、職員間で振り返りの時間を持ち、個々のこどもたちの状況を共有し、どの職員も同じ対応をしている。特別な配慮が必要なケースも、職員間で検討し、それぞれのこどもにとってより良い対応を模索している。

#### 2-2-(2)

子どもが自ら遊びを作り出したり遊びを選択したりできるようにしている。

<b>【判断基準】</b>	
(a) 子どもが自ら遊びを作り出したり遊びを選択したりできるようにしている。	
(b) 子どもが自ら遊びを作り出したり遊びを選択したりできるようにしているが、十分ではない。	
(c) 子どもが自ら遊びを作り出したり遊びを選択したりできるようにしていない。	
<b>【自己評価】</b>	実践例（取り組みや記録等）
<input checked="" type="checkbox"/> a)、 <input type="checkbox"/> b)、 <input type="checkbox"/> c)	児童館まつりではスタッフとして参画、仲間と協力する連帯感・自分たちで作り上げる充足感、を感じてもらえるように取り組んでいる。日常では、各世代から意見を吸いあげ、活動に反映させている。 中高生、乳幼児とも日々の会話の中から今求めていることを吸い上げられるように関わっていく。

#### 2-2-(3)

子ども同士が同年齢や異年齢の集団を形成して、様々な活動に自発的に取り組めるように援助している。

<b>【判断基準】</b>	
(a) 子ども同士が同年齢や異年齢の集団を形成して、様々な活動に自発的に取り組めるように援助している。	
(b) 子ども同士が同年齢や異年齢の集団を形成して、様々な活動に自発的に取り組めるように援助しているが、十分ではない。	
(c) 子ども同士が同年齢や異年齢の集団を形成して、様々な活動に自発的に取り組めるような援助を行っていない。	
<b>【自己評価】</b>	実践例（取り組みや記録等）
<input checked="" type="checkbox"/> a)、 <input type="checkbox"/> b)、 <input type="checkbox"/> c)	目的に応じ、同年齢の活動、異年齢の活動を行っている。異年齢集団での活動では、異年齢集団で楽しく遊んだ、という体験を積み重ねている。 児童館は、異年齢のこどもたちが集う場である。その特性を生かしたこども同士の関係性が築けるよう援助している。

#### 2-2-(4)

遊びによる子どもの育成について

良いと思う点	改善が必要だと思う点
--------	------------

こどもたち一人ひとりと丁寧な関りをすることが、信頼関係に結びついている。中高生対応館の特性を生かし、小学生、中学生、高校生と長期間にわたる継続した支援を行っている。	一般来館の小学生は減少傾向にある。出張児童館や地域のイベントへの参加等、児童館について知ってもらう機会を増やしていく。
--	---

## 2-3 児童館の安全管理

### 2-3-(1)

緊急時（事故、感染症の発生時など）の対応など利用者の安全確保のための体制が整備されている。

#### 【判断基準】

- (a) 利用者の安全確保のために、体制が整備され機能している。
- (b) 利用者の安全確保のために、体制が整備されているが、十分に機能していない。
- (c) 利用者の安全確保のために、体制が整備されていない。

#### 【自己評価】 実践例（取り組みや記録等）

<input checked="" type="checkbox"/> a)、 <input type="checkbox"/> b)、 <input type="checkbox"/> c)	月1回、様々な状況（火事か地震か両方か、出火場所はどこか、時間はいつか）を想定し避難訓練を行っている。小学生だけなく、乳幼児クラブでも親子で避難することを想定した訓練を実施している。 事故、感染症に関してはマニュアルを整備し、職員間で共有している。 区、法人のヒヤリハット事例から学ぶ機会を設けている。
--	---

### 2-3-(2)

利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。

#### 【判断基準】

- (a) 利用者の安全を脅かす事例を組織として収集し、要員分析と対応策の検討を行い実行している。
- (b) 利用者の安全を脅かす事例を組織として収集しているが、要員分析と対応策の検討が十分でない。
- (c) 利用者の安全を脅かす事例を組織として収集していない。

#### 【自己評価】 実践例（取り組みや記録等）

<input checked="" type="checkbox"/> a)、 <input type="checkbox"/> b)、 <input type="checkbox"/> c)	当法人のスケールメリットを生かし、区の事故やヒヤリハット事例だけでなく、法人の他施設での事例からも学ぶ機会を設けている。自館でも起こりうることだと認識し、危機感を持って事例について検討している。
--	---